

「うるう秒挿入」に関するお知らせ

平素はXePhionインターネットサービスをご利用いただき誠にありがとうございます。

平成29年1月1日は、世界で一斉にうるう秒が挿入されるため、通常より一秒長い一日となります。そのため、弊社の設備でうるう秒の挿入に伴い問題が発生しないか事前に調査をして対処しております。当日、お客様の環境で問題が発生した場合、発生している具体的な事象をご確認いただき、ご連絡ください。

なお、原因がお客様のご利用されている機器にある可能性もございます。お客様がご利用されている機器の「うるう秒挿入」に関する対応につきましては、ご利用のメーカーにお問い合わせください。

《弊社NTPサーバご利用のお客様へ》

弊社のNTPサーバ(時刻同期サーバ)は、平成28年12月31日9時よりうるう秒実施予告情報として上位サーバから配信される、NTPパケット内のLeap Indicator(LI)のビット「01」を配信する予定です。うるう秒挿入の平成29年1月1日9時以降に、この情報は解除される予定です。Leap Indicator(LI)のビット受信時の動作につきましては、お客様側のNTPクライアントの仕様をご確認ください。

※Leap Indicator(LI)のビットにつきましては、情報通信研究機構の以下のページをご参照ください。

「[トップページ](#)」-「[うるう秒の対応](#)」-「[ネットワークによる時刻情報提供サービス\(NTPサービス\)のうるう秒対応](#)」

《参考》

総務省の報道発表 『[「うるう秒」挿入のお知らせ](#)』

情報通信研究機構 『[2017年1月1日は1日が1秒長い!](#)』

ご不明な点は[NTTMEインフォメーションセンター]までお問合せください。